

小金井平和の日制定記念式典アンケート集計結果

平成27年3月7日(土)午前10時00分開始
 小金井市民交流センター小ホール

参加者:56名
 アンケート回収数:36枚
 アンケート回収率:64%

1.性別、年代別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	合計	割合
男性	0	2	1	2	1	0	1	0	5	12	33%
女性	2	2	0	5	1	4	2	3	5	24	67%
合計	2	4	1	7	2	4	3	3	10	36	100%
割合	6%	11%	3%	19%	6%	11%	8%	8%	28%	100%	

2.この「小金井平和の日制定記念式典」を何でお知りになりましたか。

(複数回答あり)

市報	12	30%
市政だより	5	13%
ホームページ	5	13%
家族	6	15%
友人	1	3%
会場	0	0%
その他	11	28%
合計	40	100%

3.今後、この小金井平和の日記念事業の催しとして、どのような企画を希望されますか。

(複数回答あり) (35人回答)

写真パネル展	17
映画会	14
音楽会	12
作文コンクール	12
講演会	20
戦争遺品展	13
その他	10
体験者等による茶話会	
戦争体験者の証言	
戦争体験談	
体験者と若者のパネルディスカッション	
受賞者の討論	
市民参加で継続して取り組めること(月1回の勉強会、平和カフェ)	
シンポジウム(戦争と平和について語り合う集い)	
戦跡を巡る旅	
市内在住の外国人の方々とともに国際交流フェスタや市民版国際連合会議を催す	
小金井の昔の写真展	

4. 式典の内容は、いかがでしたか。感じたことを、ご自由にお書きください。

- ・ 夜中から小雨が降りだし、でかけを予定していた人たちで来場不可能者があったと思うとちょっと残念に思う。(空席があるとは想像していなかったので) 昭和20年3月10日を都民として忘れてはならないと思っていたが、黒井先生のお話をお聞きして、小金井市でも都と同じように平和の日制定は大変よかったと思う。子どもや大人に限らず平和について考えや行動に取り組み方が変わると思う。8/15の終戦日は国民学校3年生でした。母方の叔父2人が戦死。おまけに日本軍が沖へ捨てた不発弾が潮の流れで浜に流れつき、知らずに踏んで脚をとばした漁師さんたち…。心の傷、肉体の損傷。幼かった私でも戦争はイヤ。一緒に平和を願います。林氏のお話で忘れていたDDTで頭から背中への(私も体験)シラミ退治。生徒への話をする先生方は大変だったでしょうね。戦争の体験談は多くの若い人たちにも聞いて欲しいと思う。
- ・ 小金井市がどのような戦禍があったのか、具体的資料(記録的なもの)が(途中まで書いたとお話を伺いました)今日のお話でよくわかりました。語り部の記録も大切だと思います。戦争の悲惨さは日本国民1人残らず体験したことです。お話を聞いて改めて極限の中を生きてきたと思いました。
- ・ 素晴らしい作文、貴重な体験…少人数(高齢の方が多いようでした)で聞くだけでは本当にもったいないです。もっとこれから広げてください。このスタイルで継続するのはちょっと疑問です。若い人たちがもっと参加するスタイルを考えてください。ユーチューブ等で流すなども考えてとにかく広げて欲しいです。
- ・ 特別賞受賞者と作品が素晴らしいと思った。黒井千次さんの体験談が私の兄の話と重なって辛い気持ちになった。
- ・ 私は終戦の年に小学校4年でした。戦争中の経験談をもっと聞きたかったです。作文も感動しました。
- ・ 作文発表者は考え方がしっかりしている。戦争体験を活かしていただき、よい勉強になりました。私は、練馬で遠くの方で真っ赤に燃えていた恐ろしさを思い出しました。最後の鴨下さん(90歳)座っていただきたいですね。お疲れでは。
- ・ 「小金井平和の日制定」は意義ある戦後70年にふさわしい市長さんの英断だったと思います。ありがとうございました。この事業が市政にしっかり根づいて益々盛大になるように願っています。「東京都平和の日」は最初はよかったです、だんだん予算も少なくなり衰退しましたので。市長さんの体験も聞きたかったです。

良い会でした。ありがとうございました。

- ・ 素晴らしい内容でした。企画された皆様に感謝感謝でございます。
- ・ 大変に貴重な機会をいただきました。来年は更に多くの方がみえればうれしいですね。お疲れ様でした。
- ・ 語り尽くせぬ思いを語っていただき、感動しました。作文コンクールに寄せられた多くの作文にも目を通したいと感じました。また体験談等聞かせて欲しいです。
- ・ とても勉強になりました。箱井さんの作文は、ご主人の力とご家族の関係を想像させられました。体験談はいずれも貴重なお話でなくしてはいけないと思いました。是非、たくさんの方が集まるイベントにしましょう。
- ・ 二度と戦争は絶対にしてはいけない。全世界、人類のために！
- ・ 年1回の取組ではもったいない。毎月、戦争と平和を考える連続上映会を行うとか、季節に1度ずつ様々なイベントをするなど、市民参加でできることを考えるとたくさんのアイデアが出てくると思う。
- ・ 思い出し涙しました。
- ・ とても良い集会でした。若い方、市民と協働で行えるようにしてください。
- ・ 小金井のどこに爆弾が落ちたのか。地図や写真が見たい。小金井駅の昔の写真展は多くの人が見ていた。中島飛行機に働くことが義務付けられていたなど地域の話が面白かった。戦争との距離を埋めるのは身近なところで何が起こったかを具体的に知らない人に見せることだ。
- ・ 参加者が少ないのに驚いた。個人の体験はもっと広い範囲から人選すべきでは。広島、沖縄戦などの体験談など。
- ・ 大正13年生まれ満州、北朝鮮、半年間。戦争はありませんように祈っています。
- ・ 体験者のお話をたっぷり聞かせていただくことができた。とても面白かったです。もっとお話が聞きたい。ぜひ機会を設けてください。黒井千次先生のお話も！！
- ・ 若い人の参加が少なく残念です。
- ・ 敗戦から70年、平和が日々の生活であたりまえで考えることもなく過ごすことが多かったのですが、平和を自分自身で考えてみる良い機会でした。
- ・ 黒井さんの講演を目指して来ましたが、戦争体験お三方の話も、もっと聞きたかった。どだい、1人10分の時間設定が話者に失礼です。心ゆくまで話させてあげたい。聞きたかった！
- ・ 戦争体験のお話しをもっと詳しくお聞きしたいと思いました。
- ・ 体験談の内容も文集等にしてもらえるとわかりやすいと思います。林、鴨下委員

の体験談をお聞きしていて、当時の状況が思い浮かびました。ありがとうございました。

- 私の祖父の父、姉、弟は3月10日の東京大空襲で亡くなったと聞いており、今回、実体験のお話を聞く、貴重な経験をすることができました。平和のために何ができるか、将来の日本のためにも考えていきたいと思いました。
- 戦後70年、次代につなげるよう、必要な取組と思います。多くの市民を巻き込めるようになって欲しいです。
- 「平和より戦争がいい」「幸福より不幸が良い」と考える人間はいないと思います。本日の小金井平和の日制定記念式典に、参加して反戦平和の言葉を大事にするよう訴えていきたいと思いました。
- 戦争体験を直に聞く貴重な体験となりました。
- 戦争体験をされた方の話をはじめてきたので、戦争の悲惨さ、平和の尊さを知ることができました。1人の持ち時間が短かったので、たくさんの人より、1人の方からもう少し長く聞きたいと思いました。でも、今回、子どもを通して貴重な体験ができました。ありがとうございました。